

# 競艇ファンの皆様へご報告します。日本財団

私たちは、いま、どこで、何が最も必要とされているのかを見極め、支援活動を積み重ねています。



ハンセン病  
制圧プロジェクト

制圧まで  
あと **6**カ国

(2001年5月現在)

世界中で差別や偏見を受けてきたハンセン病も今では「治る病気」になりました。日本財団は1975年からハンセン病の研究や治療薬の提供を支援し、世界各地で制圧。残る6カ国も2005年までに制圧できるよう、最後の努力をしています。

訪問入浴車の  
整備

**562**台

(1999年度～2000年度)

寝たきりの高齢者にお風呂に入っていただくことを目的に、日本財団では全国各地に訪問入浴車を配備しています。これからも、より快適な在宅介護ができるような支援を進めていきます。

海で遭難した船や人を助けるための民間活動を支援しています。普段は別の職業を持ちながらも、水難が発生すると救助に駆けつけるボランティアの救難員は全国に約5万人。昨年度は391回出動しました。

ボランティア支援

**3,178**件

(1993年度～2000年度)

福祉・環境・教育・まちづくりなど、さまざまな分野で草の根レベルの活動を行っている国内のボランティアグループやNPO法人(特定非営利活動法人)に、100万円を限度とした支援を行っています。

国のお金ではありません。  
私たちの活動資金は

競艇の売上の

**3.3%**

によってまかなわれています。

この広告に関するお問い合わせは、  
日本財団広報部まで  
TEL.03-3502-2375

デザイン、構成：株式会社アサツー ディ・ケイ 奥島 隆

カンボジアに  
小学校を建設

**100**校

(1999年度～2000年度)

長年、内政不安にあったカンボジア。旧ポル・ポト派の支配地域は復興が遅れ、他地域との教育格差が広がっています。日本財団はそうした地域における小学校の建設を支援。さらに質の高い教師を増やし、1校に1台のパソコンを提供していきます。

水難救助活動

救助された  
人命 **472**名

(2000年度)

## 2000年度も4つの事業を柱に活動しました。

社会福祉・芸術・  
スポーツ等の事業

**145.3**千万円

社会福祉・芸術・スポーツ等の事業  
●知的障害者の自立支援  
●保育所の建築・改築  
●痴呆性老人のグループホームの建築  
●ホスピス運動の支援  
●和楽器に親しむためのプログラム  
●生涯スポーツの普及  
など 712事業

海外協力事業

**56.5**千万円

海外協力事業  
●アフリカでの食糧増産プロジェクト  
●アジアでの障害者福祉  
●世界的な海洋管理の推進  
●海外における日本近代歴史資料の保存  
●アジアでの知的指導者の育成・交流  
●トルコ地震被害の復興支援  
など 53事業

ボランティア活動  
支援事業

**13.1**千万円

ボランティア活動支援事業  
●風山を守る活動  
●在日外国人の保健・医療相談  
●地域の伝統文化を伝承する活動  
●不登校児が社会参加するための支援  
●車いすの方の外出をサポートする車の寄贈  
●災害ボランティア活動  
など 668事業

海洋船舶事業

**133.6**千万円

海洋船舶事業  
●東南アジア海域での海賊対策  
●身体障害者用ヨットの開発  
●サンゴ礁環境保全の共同研究  
●タンカーの火災消火訓練  
●水上スキー競技会の開催  
●海事博物館の活動支援  
など 227事業